

世界から核被害の根絶を!世界の核被害者はヒロシマに集まり、連帯の絆を結ぼう!

広島・長崎被爆 70 周年

核のない未来を!世界核被害者フォーラム

(広島: 2015年10月10日及び11月21日-11月23日 広島国際会議場他)

福島の原発事故から3年が過ぎてなお、汚染水漏出など放射能汚染の危険性はより深刻になり、核被災者の置かれた状況も厳しさが続いています。にも拘らず、現政権は原発の再稼働や輸出、六ケ所村での使用済み核燃料再処理運転など原発推進政策をより鮮明に推し進めようとしています。ウラン採掘にはじまる核利用のあらゆる段階で、核被害者が生み出され現在も増え続けている中で迎える2015年広島・長崎被爆70週年を機に、核がもたらしている被害の実態全容を明らかにし、核利用の根底的な廃絶と核被害者の救済を目指すため核被害者の国際的連帯の場を広島でつくりだしたいと思います。核被害をこれ以上ふやさないため、核利用サイクルを断つ闘いの国際的ネットワークを作る場への結集を訴えます。「世界放射線被害者人権憲章」を「ヒロシマ・フォーラム」から世界に宣言しましょう。

<プログラム概要 (設置セッション)>

基調講演 / 広島・長崎被爆者特別セッション / 福島原発事故 / 反原発・反核燃料サイクルキャンペーン / 核兵器禁止キャンペーン / ウラン採掘・劣化ウラン兵器禁止・核被害者支援キャンペーン / 世界放射線被害者人権憲章



海外・国内から招聘したい方々

- ・ウラン鉱山被害(インド)
- ・核実験被害(太平洋諸島、米風下住民、セミパラチンスク)
- ・原発事故被害(チェルノブイリ事故被害)
- ・劣化ウラン弾被害(イラク)
- ・被曝労働被害(チェルノブイリ事故処理)
- ・医科学専門家、NGO 組織、法律専門家など

- ・広島・長崎原爆被爆者
- ·第五福竜丸被害者
- ·福島原発事故被害者
- ・反核・反原発など運動団体
- ・法律・原発・医科学などの専門家 及び一般参加者

世界核被害者フォーラムを実現するためには、海外、福島の核被害者などの招聘費、会場費などかなりの基金が必要です。団体賛同金、個人賛同金、ボランティアなど皆さまのご協力をよろしくお願いいたします。

【郵便振替】世界核被害者フォーラム・実行委員会 01380-4-103175

主催:世界核被害者フォーラム実行委員会

共同代表 青木克明(HANWA) 朝長万左男(長崎地球市民集会実行委員会) 嘉指信雄 NO DU(ICBUW-Japan)

事務局 〒731-5135 広島市佐伯区海老園 3 – 2 – 1 8 NO DU ヒロシマ・プロジェクト気付

TEL/FAX 082-921-1263 haruko.jpn@gmail.com (事務局長 森瀧春子)